

今月の技術対策 (畜産編FAX情報)

留萌農業改良普及センター・留萌地区農協酪農畜産対策協議会

TEL : 0164-62-1779 FAX : 62-2474

E-mail: rumoi.nakanoukai1@pref.hokkaido.lg.jp

その他情報も
HPで公開中!

生産抑制時の技術対策⑬

～草架台での乾草ロール給与～

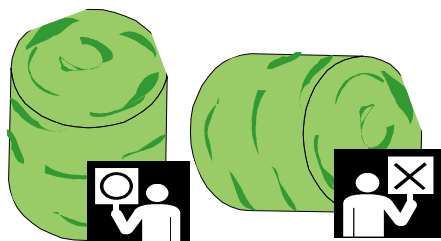
草架台でのロール給与は、引き落としや中心部の変敗などによるロスが2～3割と言われて
います。少しでも無駄をなくし、しっかり食い込ませるための工夫をしましょう。

●草架台の設置台数・場所

- ・ 食い負けする牛が出ないように頭数に見合った台数を設置しましょう。
(目安は**6～7頭に1台**)
- ・ パドックなどで未舗装の場所に設置する場合は、泥濘化しやすいので水槽の近くや日陰へ
の設置は避けましょう。

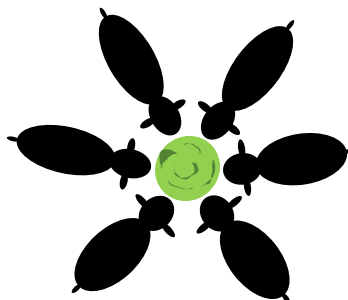
●ロールの置き方

- ・ ロールはほぐすことで牛が食べやすくなり採食量が向上します。
- ・ そのまま置く場合でも、「縦置き」にすることでほぐれやすくなります。



縦置き

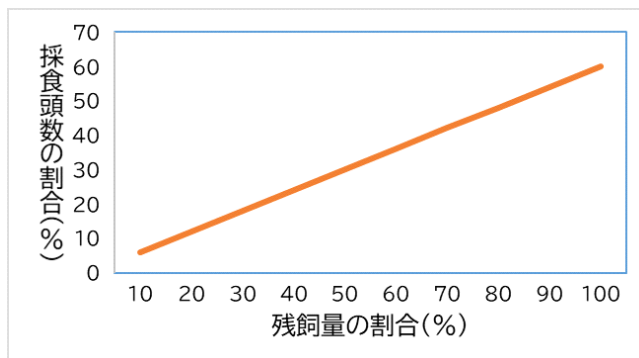
横置き



上から見た図

●ロールの交換

- ・ 右の図からわかるように、残飼量が減少すると食べに行く頭数も減少します。
- ・ 食べないロールは交換し、常に食べられるエサを十分に給与しましょう。



残飼量と採食頭数の関係

〔周産期の管理〕より引用)